

## 情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] A急性期病院の外来化学療法室におけるテレフォンプォローアップの現状調査

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 加藤亜沙代（看護部・看護師）

[研究の概要]

■ 目的・方法（研究期間も含む）

研究期間：実施承認後～2023年3月31日

目的・方法：2020年10月1日から2021年9月30日までの1年間に外来化学療法室の看護師が実施した電話相談の内容を評価・分析し、課題を明らかにする。

(1)2020年10月1日から2021年9月30日までの1年間に実施したテレフォンプォローアップの内容に関する以下の項目を、「テレフォンプォローアップ調査用紙」から抽出する。

(2)①～⑦を分析し今後の課題を検討する。

■ 対象となる患者さん

2020年10月1日から2021年9月30日に外来化学療法室の看護師からテレフォンプォローアップを受けた患者さん・御家族

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報：

①対象患者の年齢、性別

②レジメン名（抗がん剤の治療計画名）

③化学療法実施日からテレフォンプォローアップ実施日までの経過日数

④レジメン毎の、有害事象と発生した問題

⑤帰宅後からテレフォンプォローアップまでに発生した問題

⑥生活の満足度

⑦2回目投与までの外来受診の有無と理由

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

加藤亜沙代、看護部

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971